



陸前高田市と横芝光町から中学女子バレーボール部



3市町から集まったバレーボール部



実戦では真剣勝負に
光中(奥)と気仙中(手前)



混合チームで講師を囲んで昼食



懇親会では松田中の有志によるダンスも披露



松田中・寄中吹奏楽部が
歓迎演奏♪



講習では握手するだけで親しみが

スポーツを通じ新たな絆結ぶ

10日午後2時、新幹線とバスを乗り継ぎ、陸前高田市立気仙中学生ら13人が松田中学校に到着しました。体育館での懇親会では、同中バレーボール部員をはじめ、この日のために練習してきた松田中学校・寄中学校合同吹奏楽部による3県ゆかりの曲の演奏や松田中学校有志による元気いっばいのダンスパフォーマンスなどの歓迎で、大いに盛り上がりました。

夜は寄で松田町スポーツ推進委員会の主催で、コミュニケーションゲームや花火大会が行われ、

同推進委員たちの力作花火「松田のナイアガラ」が宿泊地の夜空に思い出の花を咲かせました。2日目は、横芝光町の横芝中学校10人と光中学校15人も合流してバレーボールを通じた交流が始まりました。富士フィルムの元オリンピック候補の選手とトレーナーによるスポーツ教室では、親睦を高める自己紹介を体験。講師からは3市町の生徒たちが出会い、知り合うことの縁や新たな絆を結ぶことの大切さなども語られました。また、昼食は町体育協

松田町と交流が続いている岩手県陸前高田市と姉妹町の千葉県横芝光町から中学生女子バレーボール部の生徒たち、総勢38人を迎え、8月10日から3日間、松田中学校・寄中学校の生徒たちが町のスポーツ関係者の協力を得て、スポーツを通して、地域を超えた友達の輪を広げ、絆を深めました。

会バレーボール部から30人の有志の方々が調理し、横芝光町特産の豚肉とネギを用いた焼き肉などが100人に及ぶ参加者に振る舞われました。午後からは親睦を兼ねた市町混合チームの試合と各チーム対抗戦を行い、スポーツの楽しさを存分に感じていました。最終日の3日目は、気仙中と松田中の生徒たちがバスで富士山五合目へ。この交流事業に賛同していただいた小田原の(株)鈴廣さんから昼食とお土産がプレゼントされました。小田原駅では、選手全員が握手をしてお別れ。すっかり打ち解け、新たな絆を感じた中学生たちの姿がありました。

子ども議会開催

中学生が考えたわが町

町長、議長、教育長、校長先生とカメラに収まった生徒たち



ほそやあやか ●細谷彩花さん
初体験で少し緊張しましたが、直接行政の考え方が聞け、理解できました。

2人の議長

ほさかなおみ ●保坂直巳さん
全体を見るように努めました。町の考えが分かったと思います。

松田中26議員が登壇

町のあり方や政治の仕組みを理解し、地域社会の一員としての自覚を高めてもらうため、子ども議会を8月8日、役場議場で開催しました。今年度は町立松田中学校の生徒26人が議員となつて、日ごろ町で感じ、疑問に思っている町政に関する課題について、より良い町づくりに向けて質問や提案をしました。また、今年度は再質問もできるようになり、町長ほか町幹部の答弁に対して堂々と意見を述べていました。



堂々と質問した生徒たち

産業関連では町内にスーパーや書店がなく、日ごろの買い物に不便を感じているなど、8人から質問があり、町が抱えている課題を的確に捉え、関心が高いことがうかがえました。

また、環境関連では小中学校の蛍光灯を省電力のLED照明に替えることにより、CO2(二酸化炭素)削減による環境保護、節電(省電力、光熱費削減)などの導入効果があるという意見がデーターをもとに提案されました。

昨年に引き続き今年度2回目となる子ども議会に、松田中学校1年生から3年生が初めて参加しました。生徒のうち2人が議長となり他の生徒は2人1組で順番に登壇し、通常の町議会と同じ形式で質疑応答を行いました。質疑では、商業振興から環境問題、高齢者対策など、幅広い意見がありました。